

公益社団法人日本新体操連盟

令和元年度第1回理事会議事録

1. 会議名： 令和元年度第1回理事会
2. 日時： 令和元年5月13日（月）18時30分～ 時 分
3. 場所： 東京都港区西麻布 3-2-32
「霞会館」
4. 構成員現在数： 15名
5. 出席役員： 二木 英徳（会 長）石崎 朔子（副 会 長）関田史保子（副 会 長）
池田真喜子（専務理事）山崎 浩子（常務理事）渡辺 守成（常務理事）
熊谷 正儀（理 事）崇島 慎一（理 事）谷口 裕代（理 事）
橋本 千波（理 事）宮嶋 泰子（理 事）守永 直人（理 事）
小島浩二郎（監 事）
以上 13 名
6. 欠席役員： 秋山エリカ（理 事）谷原 誠（理 事）村田 愛子（理 事）
以上 3 名
7. 議案：
決議事項
第1号議案 令和元年度第1回総会について（定款第4章関連事項）
第2号議案 平成30年度日本新体操連盟表彰について（定款第4条関連事項）
第3号議案 クラブ選手権上級審判について（定款第4条関連事項）
第4号議案 その他
8. 議事の経過及び結果

(1) 議長による開会宣言

（公社）日本新体操連盟・定款第30条第2項の定めにより議長を会長二木英徳がつとめ、開会宣言を行った。

(2) 議事録署名人の選出

定款第32条により、議長は議事録署名人を二木会長、小島監事、石崎副会長、谷口理事にする事を議場に諮り承認された。

(3) 定足数の確認

定款第31条の定めにより、理事会出席者数が13名であることが池田真喜子専務理事より告げられ、議決定足数を満たしている事が報告された。

(4) あいさつ

議長は挨拶をすませ、池田真喜子専務理事が進行を務めるよう依頼した。

(5) 議決事項

第1号議案 令和元年度第1回総会について（定款第4章関連事項）

議長は説明者として池田真喜子理事を指名し、池田理事は下記内容の説明を行った。

1. 報告総会を令和元年6月14日小田急センチュリーサザンタワーにて開催予定。総会内容を決議したい。

2. 平成30年度登録状況報告について

平成30年度は

加盟団体数 581 団体

登録選手数 10,012 名

愛好者数 31,139 名

審判員数 1,197 名

指導者数 1,436 名

であった。

2. 各種事業について

「第27回全日本新体操クラブ選手権」を8月1日から3日に「高崎アリーナ」にて開

催した。参加数は 209 クラブ 627 名であった。

「第 19 回日本新体操祭」をクラブ選手権に引き続き 8 月 4 日に「高崎アリーナ」にて開催した。参加数は 17 クラブ 368 名であった。参加者の現状をみて令和元年度は休止する。

「第 19 回全日本新体操クラブ団体選手権」を 8 月 23 日から 24 日に「高崎アリーナ」にて開催した。参加数は 185 クラブ 1236 名であった。

「イオンカップ 2019 世界新体操クラブ選手権」を 9 月 28 日から 30 日に同じく「高崎アリーナ」にて開催した。参加数は 12 か国 14 チームであった。

「第 21 回全日本新体操チャイルド選手権」「第 18 回全日本新体操キッズコンテスト」を 2 月 22 日から 24 日に「高崎アリーナ」にて開催した。参加数は 382 クラブ 873 名であった。

東京から高崎に移動となった事で、参加人数の減少が心配されたが、想定程の現象ではなかった。

3. 予算は直近の決算データを参考に、厳しく作ってあった。
4. イオンカップの広告料の増加、高崎財団からの寄付などにより、新体操祭をはじめとする参加者減の分をカバーし予算と約 28 万円の差となる合計 3 億 4112 万 9553 円の収入となった。
5. 支出も高崎開催により、全国競技会の宿泊費、交通費、人件費や新たに電源車両の必要など経費が増加したが、イオンカップの参加チーム数が少なかったこと、それにより大会日程が 3 日で済んだことなど予算とほぼ同様に収まった。
6. 事業費支出は 3 億 2274 万 8968 円と予算より約 50 万の差。
7. 管理費も予算とほぼ同様の、1758 万 5325 円となっている。
8. 事業費支出、管理費を合わせ事業活動支出が 3 億 4033 万 4293 円となっており、収支差額が 79 万 5260 円。投資活動、財務活動ともに 0 円なので、そのまま、79 万 5260 円が当期収支差額となった。
9. 貸借対照表、財産目録では、流動資産 731 万 9295 円、固定資産 162 万 4056 万の資産合計 2894 万 3351 円。流動負債が 59 万 3753 円。正味財産が 2834 万 9598 円となった。
10. 総会にて提案する役員は役員選定会議の結果、現役員の再任を提案する。

(質疑・意見)

池田理事 内閣府から、当期収支差額の解消を求められている。

石崎副会長 赤字はいけないのか

池田理事 赤字を三年続くと解散となる。特別費用準備資金、収益事業をつくる、引当金などに対応を検討する必要がある。特別費用準備資金は明確化しなければならない。収益事業は税金対象、引当金は退職金などがあるが、現在退職金規定がない。

小島監事 通年事業は特別費用とならない。5 年後の特別なものに積み立てるのはかまわない。10 年は超えない範囲となる。

渡邊理事 F I G もオリンピックに備えて、年間 4 億円積み立てている。

石崎副会長 記念大会準備にしてはどうか。

池田理事 25 回記念大会など記念大会準備資金と 5 年の期限、1 億円の限度としたい。

小島監事 合理的に見積もる必要がある。

池田理事 一般社団では問題ないが、公益なのでこのような事が起こる。

以上の後、第 1 号議案「令和元年度第 1 回総会について」は提案のとおり全会一致で承認可決された。また、特別費用準備資金を設けることも合わせて決議された。

第 2 号議案 日本新体操連盟表彰について(定款第 4 条関連事項)

議長は説明者として池田真喜子理事を指名し、池田理事は下記内容の説明を行った。

1. 本連盟では年間表彰を行っている。下記の方を推薦したい。
2. 特別功労賞を長年本連盟の活動に大いに貢献された熊谷正義理事。
3. 最優秀選手賞を連続でクラブ選手権に出場し、成績も優秀な猪又涼子選手。

4. 加盟クラブ向けの表彰である功労賞に献身的に本連盟の活動をサポートいただいた東京都ピュア RG 横山真理子さん

(質疑・意見)

熊谷理事 宮城県体操協会からも推薦されている。それでも良いのか。

石崎副会長 宮城県は体操協会、これは新体操連盟からの表彰だ。

以上の後、第2号議案「日本新体操連盟表彰について」は提案のとおり、全会一致で承認可決された。

第3号議案 クラブ選手権上級審判日本新体操連盟表彰について(定款第4条関連事項)

議長は説明者として池田真喜子理事を指名し、池田理事は下記内容の説明を行った。

1. 日本体操協会審判部からクラブ選手権1部リーグに上級審判を置きたいと依頼があった。内容は各フロアに2名ずつ計4名及び、審判長の5名としたいとの事。現状は2名のみ。
2. デメリットとして、宿泊費等経費負担につながる事。審判が不足していること。

(質疑・意見)

石崎副会長 審判が不安なための提案だと思う。全日本にあがる大会なのでシッカリ見たいのだろう。体操女子でも問題があり、心配なのだと思う。

谷口理事 ユースチャンピオンシップでも行っておりそれに合わせている。

渡邊理事 F I Gでも話に出るが、上に置けば上の方がコントロールできるのではとの意見がある。きりが無い悪循環に陥っている。

宮嶋理事 費用はどう増えるのか。

池田理事 単純に3人分の宿泊移動費等が増える。

関田副会長 F I Gでも上級審判が必要と言う人、必要でないという人がいる。どちらの意見も正しいところがあるので、どちらとも言えない。

崇島理事 審判が増えるのであれば、現状学生が入っている方に審判を入れて、審判団を強化するのも手だと思う。

山崎理事 各フロアの2名の上級審判は理解できる。真ん中の審判長はいらないのでは。

石崎副会長 2名2名の上級審判でよい。

以上の後、第3号議案「クラブ選手権上級審判について」は提案を一部変更し、上級審判を2名を2つのフロアに配置することで、全会一致で承認可決された。

第4号議案「その他」について

議長はその他について、議場に諮った。

(質疑・意見)

宮嶋理事 情報誌スフィードをもらいたい。

池田理事 送付する。

宮嶋理事 ロシアでは選手を婦人科の医師に診せている。日本でもそのような啓蒙をしてはどうか。インフォメーションしてほしい。

石崎副会長 生理等は骨に影響を及ぼす。新体操選手は疲労骨折が多い。またコーチも無関心が多いように思える。

池田理事 お知らせを作り案内したい。

谷口理事 F I Gで年齢別に合わせた指導要領がある。新しいコーチ等おり、是非イ

ンフォメーションしてほしい。
山崎理事 ロシアでも目新しいことはやっていない。基礎を大切にしている。選手権
でジュニア選手を見ると、基礎をやっているか疑問に思う。
池田理事 インフォメーションしたい。

(6) 閉会宣言

議長は他に質問、意見がないのを確認し理事会の終了を宣した。

この議事録が正確であることを証するため、出席した代表理事、監事及び指名議事録署名人は次に記名押印する。

令和元年 5 月 13 日

公益社団法人 日本新体操連盟 令和元年度第 1 回理事会

議事録署名人（代表理事） 二 木 英 徳

議事録署名人（監事） 小 島 浩二郎

議事録署名人（指名） 石 崎 朔 子

議事録署名人（指名） 谷 口 裕 代